



第3回総会ご出席者ご芳名 <敬称略>

第2期	柳田 周祐 岩井 淳二	第6期	墨 勉 上田 新平 西尾 保弘	第9期	田中 直樹 中島 茂吉	第18期	池田 義明 上月 裕二		
第3期	植田 頼識	第7期	山口 幸一	第10期	門林 年晴	第19期	妹尾 太宣		
第4期	尻池 克忠 今田 英輔 松田 俊太 八島 清治 富井 武正 林 英代 名倉 正 岡 正 横山 忠	第8期	西島 邦夫 黒谷 政夫 中東 秋子	第11期	井上 正彦	第21期	前田 佳宣 北島 和彦	第22期	西本 秀司 小川 透
第5期		第9期	宮川 真一 金銅 津子 松本 卓二 中島 晃 稲生 哲夫 高本 健児 竹本 真一	第12期	夏目 隆由 江袋 芳味	第23期	中尾 彰宏 森 信司 岩崎 考夫 小林 千晃	第24期	福井 篤史 高倉 史朗
				第13期	岸本 考司 田中 淳志				
				第14期	山口 勉				
				第15期	表具 正隆				
				第16期	速藤 厚 増田 平八郎				
				第17期	長谷川 容子				

第3回OB会開催!!
わきあいの55名



第3号

昭和63年11月1日
関西大学ギタークラブ
OB会・発行

10月9日(日)、暑くもなく寒くもなく、さわやかな秋日和。なんばのアメリカ村に近いこの歓楽街にネオンもつかず、千鳥足の紳士もいない午後3時。ここ「三吉」にソロソロと集まる異様な光景が面白く写る。「会費、会費!」という引きつった声が目をつんざく受付けを過ぎると、まるでサファリーパークの草原に群がるライオンのように鈍い動作で伏え合う老若男女の集団。そんなんです。これこそ長い歴史にちかわれた、我々関西大学ギタークラブOB会の集い。

一 派長 道生
一 役員 報告
一 役員 紹介
一 現役 挨拶

なのであります。日本全国から、といえは大きであるが、遙か九州より東京まで、これのみでははるばるやって来た情熱派。かわいいうわの為、早朝から父兄席を陣取り、おまけに綱引きまでやってきたというマイホーム派まで、現役幹部2名を含む55名の面々は、会の始まるまでに、早くも奇声と歓声に酔いつぶれた。予定時刻を30分程過ぎて始まった総会は、第5期・名倉さんの華麗なる司会により進行。植田会長自ら議長となり、行事報告、新役員紹介等の議事進行となった。現役部長・南口さんの挨拶では、「お父さんの様なOBの方」という適格な表現に爆笑の一場面も。

約30分の総会を終えると、別会場にて宴の座となる。宴会場では、各期の代表が自己



現役部長・南口氏



植田会長による事業報告



「あーらしつんざく」覚えてる〜?

て廻るなど、会場は上下のへだたりを感じさせず友好の場として盛況を極めた。最後はもちろんこれです! 田陣を組み、第16期の増田さんのエールによる追送歌学歌音唱! 満足感に浸り、会場を後にするOBたち。すっかり暗くなったミナミのネオン街へと消えて行った。

「アールをし、それぞれがいつものぶりを見せた。第4期の今田さんは、元指揮者、そして今、ボイススクワット活動の指導者としての本領を発揮して、「ジャンケン・ゲーム」なるもので盛り上げ、第17期の長谷川さん、第18期の上月さん、第23期中尾さんなど、雄弁家が時の立つのを忘れさせてくれた。第21期の北島さんは、歴代の定演パンフレットをきれいにファイリングし、先輩達に披露して廻るなど、会場は上下のへだたりを感じさせず友好の場として盛況を極めた。最後はもちろんこれです! 田陣を組み、第16期の増田さんのエールによる追送歌学歌音唱! 満足感に浸り、会場を後にするOBたち。すっかり暗くなったミナミのネオン街へと消えて行った。



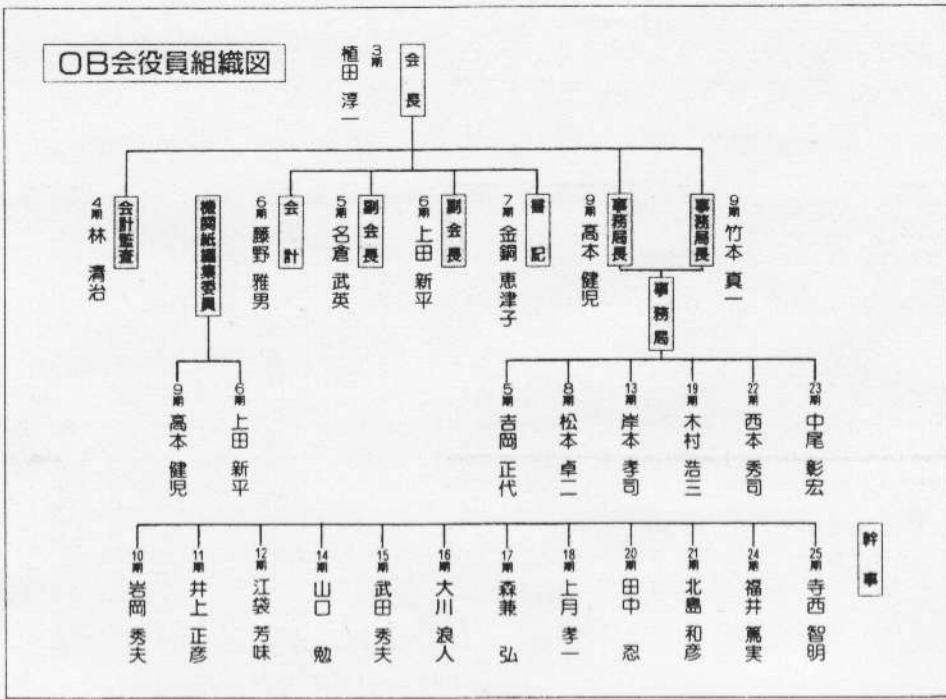
ジャン・ケン・ボン一勝つたらどうなる?

ハイ・ピースが若手組(?)

OB会役員組織改正（事務局を強化

OB会も発足以来4年の月日が流れました。その間、林幹事長を中心とする役員の方々の御尽力により、強力な柱が築かれましたが、役員の方々の経験を元に検討された結果、若干の組織改正を行うに至りましたので左図の通りご案内致します。

新組織は、従来の節幹事（4期毎の代表幹事）を廃止し、事務局を強化、運営の中核とします。会員の方の要望や、主な催事、行事等は事務局長に集結、事務局で検討され、幹事会で決定されるシステムとなります。



機関紙に関するご意見・ご要望は
 OB会機関紙編集委員会まで

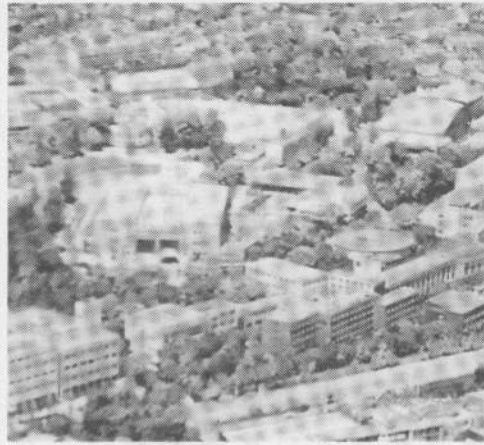
第6期:上田新平 第9期:高本健児





追憶

第一期 根本 善弘



総合図書館の雄姿が極立つ現在の関西大学

薄れかけて行く記憶を呼び起こし、約4半世紀前の創部当時の思い出を綴ってみよう。

あれは今から二十六年前、昭和二十七年の夏だった。当時二回生だった藤原正敏、水谷修造の両君の発案ですぐに私、根本善弘も加わって「ギタークラブを創ろう」と言う事になった。校門を入つてすぐ左手の掲示板に一枚のポスターを張つた。ギタークラブ同好会々員募集。集まつたのは七、八名だったと記憶する。中には音符が読めない、クラシックギターを知らない、ギターを持った事が無い等、演奏出来る様になる迄、前途多難と思える人も何人かいた。(もつとも自分自身も大した知識は無かつたが……)又部室も西村食堂(今も在るのかどうか)の中の小さな一室をあてがわれ、随分せせこましい所で、わいわいがやがややってた。

初めはクラシック音楽とは程遠いが、興味を失わず、退部者が出ない様にと、又技量を高める為に、フアン音楽、タンゴ等を合奏した

りしていた。そして数ヶ月経つた頃、天六学舎(工学部)でも数名同好者が居り、合流する事になった。その内何名かの会員が増減しながら二年経つた頃には総勢五十名近くになっていた。

そして、若いって言う事は実に素晴らしいじゃないか!! 初めは殆んどギターを弾けなかつた人も、勉強をほつたらかして一年も経てばその腕前も見事に上達していた。

そして昭和二十八年十一月八日、ついに念願の第一回定期演奏会を「毎日国際サロン」で開催、続く十二月十七日には、関西五大学合同

(阪大、府大、市大、関学、関大)の演奏会に参加

「先生、ギター弾いて。」

第23期 林 健

「先生お早う。」

子供達が元気な声で教室に入つて来て、私の一日が始まる。そう、私は小学校の先生。とはいつても、四月から働きたばかりの新米教師である。

私の担任するクラスは三年二組。子供達はみな素直な良い子ばかりだけれど、今まで子供の世界などまるで知らなかつた私は、大いに戸惑つた。さつきまで陽気にさわいでいた子が急に泣き出したり、仲良しの二人が突然大げんかを始めたり、おもろししたり、熱を出したり……。私には予想もつかない出来事が、予想もしない時に発生する。一日

中、はらはらしとおしである。

さて、そんなある日、私はクラスの子供達に叱られた。

「ああつ。先生、爪が長い!」

「ギク……。」

先生、毎等には「爪切れ。もうて、自分



越感にひたれるひとときである。

「先生、ギター弾いて。」

今日も子供達が教卓の回りに輪を作る。

「よっしゃ。弾いちゃるぞ。」

毎日、失敗だらけの新米教師が、唯一優

する等、いよいよクラシックギターとしての活動が軌道に乗り出した。その翌年昭和二十九年三月、藤原、水谷、根本他何人かの四回生はギタークラブ第一期生として、卒業して行つた。

私は、やりかけた仕事を途中で手離した様な後髪引かれる思いを抱きながら、社会人となつたが、その後を柳田周祐君、植田淳一君、尻池誠君、林清治君等、次々と良き後継者に引継がれて行つた。そして昭和二十九年七月準クラブに、又昭和四十一年四月には、遂に正クラブに昇格した事を知り、本当に嬉しく思うと同時に、よくこれを引継ぎ育ててくれた後輩の皆様方に心から感謝致します。

「う、うるさい!!先生はギター弾くけえしかたなく伸ばしちよるんじや。」

「うそつけ、ギターなんか弾けんくせに。」

「そんなら証拠見せてみいよ。」

「よっしゃ。見せちゃろうじやんか!!」

次の日、私はギターを持って教室へ。子供もよく知っている「禁じられた遊び」のテーマ曲を弾いてやった(実はこれしか弾けない)。

以来、我がクラスではギター伴奏で朝歌を歌う。爪を伸ばすことも、特例として許してくれた……。

「道」

第6期 松山 彰輝(旧姓・小野)

人生とは不可解なもので、「わが道をいく」とかいう言葉があるが、私が少く社会のアルギー症に敏感なせいから「道」なんかは無いと思う。道は造られるものである。最初から道があれば、もう少し世の中は楽である。自分の歩んだ後に道は出来るもので、イバラ雑草雑木を目の前にして右が左か、いや右が左へ行かなければならない。そこでいつまでも止まれる人は案外社会的にいう「幸せ」かも知れない。

私自身どこで右へ、あるいは左へ行つたのか知れないが焼物を業としている。そして20年。年齢的なものがあるのかも知れないが、ちよつと判りかけてきた様に思う。同じ形であつてもプラスチックの器と焼物、物質的にいささか食傷気味な昨今の「ホンマ物」がすすんで見える大人が多いのではないが。職業上、作者をよく聞くのですが、この茶碗は、この花瓶は人間国宝のM氏、K氏……さすがである。しかし中には土管の様な花入れが百万円。又それが売れる。明らかに事だ売れるという事は買う人がいるからである。それが現在の世の中のひとつの証とも思える。塾つけの子供達、丁大出のエリアト。丁大出の肩書きを持ちながらパツとしない人を私は何人か知っている。この世の中で何が大事なんだろう。我が子が怪我をしないのがいいの。私は私の子に「痛い目に会つてこい」という。回りがなんと云おうと自分なりの確信をもって生きる厚かましいと思える程の生きる力強さが欲しい。芸事で、茶道とか華道などがあるが、人生、「道」に於ては各自が家元である。

23年目のギター独奏

第2期 岩井 英二

今年岐阜では「ぎふ中部未来博覧会」が開催されました。この原稿をそろそろ書き始めようかな、と思いついた（実は催促電話がありました）。九月四日には、入場者が30万人目が記録されると、二日前に報道されているため、早朝から、我が家族も開場を待っていました。というのも300万人目の入場者には乗用車がもらえるからです。ところが、いざ開場されても入場者はまばらで、誰もが30万人目をねらって、ただ待つばかり、混雑は増すばかり、後にテレビで九千人目ぐらいの人がもつたそうです。残念でした。

ところで、私の住む羽島市は未来博への玄関口で、新幹線の岐阜羽島駅と名神のインターチェンジが向い合っている地でありまして、我が市も未来博協賛事業として「田空・羽島フェス'88」が八月一日から二十一日まで開催されました。この催しは、田空上人の生誕の地として、田空さんが生前十万人の仏像を彫るといふ偉業をなしたとげた人で、全国に現存する七百五十体の内二百体余りを展示、又その特設会場では毎日、プロとアマの公演が催されました。その内八月六日と七日は市民音楽祭が開かれました。この市民音楽祭に何を思いついたか、私、はずかしながらギター独奏を申し込みました。家内と息子からは、もう年だからやめたらとの嘲笑を振り切り、「ヘアストリアス」へアルハンブラの思い出「前奏曲一番」の三曲を申し込みました。が時間の都合で一曲にしてほしいとのこと。そこで曲目は当日決めればよいとの勝手な考えで練習を始めたのが出場案内の来た七月中旬、あわてふためき練習を始めましたが、いつもはいいか



「ぎふ中部未来博覧会」の「フレット」

げんな弾き方なため、いざ正式に完全に弾こうとすると、あつちこつち楽譜が思い出せない、十何年ぶりかで楽譜を取り出したら、カピエいたり、ギターも急に使うものだから糸巻のプラスチックガボキリ、又毎日十一時頃から練習を始めるため、家内からは「明日会社休み？」とひやかされ、毎日汗だくの練習でした。とにかく当日はピラロボスの前奏曲一番だけを無事弾き終えました。後で知りあいに感想をきいたら、「影をしたいてを聞きだかつたな」との事でした。



これしかない 子育て!

第19期 林 眞実(旧姓・満手)

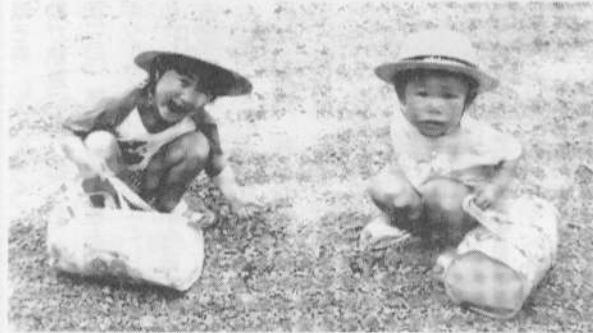
子供たちが寝静まり、主人が残業（だが宴会だから）でまだ帰って来ない夜の九時半。こんな時、さあつと自由になった、何をしようかなってルンルンしながら、いつのまにかウトウト寝てしまうことが多い、子育てま最中の私です。（ほらね、だから私は忙しいって言ったでしょ）

娘の絵理は来春から幼稚園へ。こればかりののんびり屋。ちゃんとお弁当食べられるかな？ 息子の優人は現在オムツはずし中で「チーター」「ウン」「ナニー」と、にぎやか。ひよ

うきんものでお笑いの素質あり。ケラケラ笑いながら仲よく遊んでるかと思えば、すぐに「ウウーン」と泣き声が聞こえ、またけんか/それでも二人はいつも一緒です。一才半しか離れてないので、下の子が生まれた頃は赤ちゃんが入っているようなもので、もう大変/でも、今では二人で遊べるので、まあ良かったことにしよう。

この夏、家族四人で初めての海水浴へ出かけました。子供たちを追っかけてたり叱ったりする横で、のんびりと日焼けした若者たち。あく私にもあんな時代があったなあ。野尻湖の水せめ、見知らぬおじさんに「ねえちゃん、はまつたんか」と言われたものです。梅田のあのネオン街、一次会の茶店さがしてウロウロ…。アレ？、梅田なんて、何年行っでなかったっけ？

いやいや、私だってこれからヨ/まだまだ（あと一年）20代、体気をつけて子連れでがんばるがんばる/（30代でも40代でも）



今や押入れの奥で冬眠中のギターだって、いつかはきつと！
最後に、先輩、後輩、同期のみんなど、お元気ですか？ 会いたいなあ。他に話題がなくてしめんなさい。

〈大小宴会承ります〉

- 結婚式 ■披露宴 ■お見合い ■ご結納式
- 慶事 ■ご新築祝 ■バースデーパーティ
- ブツフェーパーティ(立食パーティ) ■昼食会
- 晩餐会 ■同窓会 ■クラス会 ■謝恩会
- テーブルマナー講習会 ■会議 ■ゼミナール
- 展示会 出張パーティ承ります。

■千林本店・三吉庵



■南本店



活冊料理



■千林本店

〒535 大塚市千林2丁目14-22
京都千林駅前
PHONE 06-95212045

■南本店

〒541 大塚市南区三幸寺町心善地
PHONE 06-21317041

COFFEE TIME

★10:00AM~6:00PM★

PUB TIME

★5:00PM~11:00PM★

MODERN JAZZ



☎649 6816

あへの交差点角・牛井吉野屋クラ
アヘロータリービル地階



家族旅行と思いで

第5期 大東 英昭

卒業生の皆様、お元気で御活躍のことお慶び申し上げます。七月の末頃でしたが、同期の名倉君より久しぶりの電話を戴き、「OB新聞」になんでも良いから一筆献上せよとのことで、筆不精の私、メ切を目前にしてOB会へのごぶさたのお詫びに変えまして、近況をお知らせ致します。

家族は、妻、小学五年の男の子、小学二年の子の四人、神戸の六甲の山手に住み、一時間少々掛けて、大阪へ通勤しております。八月の初め、結婚十二年目にして始めての家族旅行（と言っても一泊二日ですが）に小豆島へと行って来ました。

社会人二年目

優雅にやってみよう!!

第24期 堀沢 季子

この原稿を依頼されてから、早くも一カ月の宿題を抱えておせつしている気分ですが、よく考えてみると、この公共の紙面をお貸りして、なんとOBの方全員に私的なお手紙を差し上げることが出来るわけなのです。日頃ごぶさたしている諸先輩を初め、まだお会いしたこともない大先輩の皆様、お元気で書こう書こうと思いつながら年賀状や暑中見舞いを出しそびれて、本当に申し訳ございません。私はと言いますと、相変わらず学生時代と同じ北千里のはずれの発展途上地に一人で住んでおります。静かなのと、大好きな万博公園に近いのと、なんと書いてもめんどろなのので、つい引越しそびれているのです。しか

朝、神戸港中央埠より関西汽船に乗り、昼過ぎに小豆島へ、その日は子供達との水泳、翌日は島めぐりのバスにて、双子浦、くじやく園、寒霞溪等の観光をして参りました。中でも、土庄町でバスの終点近くで、二十一年前の春、合宿をしたあの「ますや旅館」が当時とほとんど変わりなく残っており、今も尚学生専用の民宿、合宿の旅館として、学生さんだけでなく泊っている様子を見た時、当時の合宿生活、双子浦への遠足、土庄公民館での演奏会等々、様々なことを懐しく思い出しました。

今や自宅では、邪魔者扱いのギター、大学入学時に偶然勧誘され「ギター」を持っているから入って見よか、軽い気持ちの入部でしたが、それから足掛け二十四年、今年も二年ぶ

し、先濯機が二槽式から全自動に変わり、北千里駅までの交通機関がバスからミニバイクへと、少しずつですが文化的なライフスタイルへと変わりつつあります。

入部したとたんにやめるやめると言いつつ、優しい先輩を困らせた私ですが、無事四年間のクラブ生活をまっとうし、今では社会人も二年目に突入しました。大先輩から見れば、まだまだお尻にカラをつけたひよつ子（同期の指揮者である某M氏が入社時に職場で言われたそうです）だとは思いますが、一年という歳月はそれなりの力を持っているようです。入社当時は、何をしても中途半端なことしかできない自分に苛立ち、何気ない言葉にもいちいち深く傷つき、帰りの電車に乗ったとたんわけもなくポロポロ涙をこぼしていたいたいけな新入社員も、では、残業が多いのボーナスが少ないの、上司の言うことが納得できないのなんののかんと文句の言える子ブタに

成長を遂げてしまいました。ストレスなどという学生時代にはいまいとつ意味のつかめなかつた莫然としたものの実体も、だんだん見えてきました。

りのOB会、今年こそは万難を排して出席させて載せたいと願う今日この頃です。楽しんでおられます。



わがはいも弾いて欲しい!

わがはいの「運命」のギターソロ楽符が出来たぞーだ(但し、第1楽章のみ) アレンジは9期の高本君。欲しい人は下記へハガキで申し込んでくれたまえ / (ムロン、無料であるゾ /)

同期入社の関大オケの人達とアンサンブルを結成しようという夢はいまだ実現せず、休日にはもっぱら森林浴（入園料百円の万博公園でひねもすボケーと過ごす）や、パンダに変身（ただただ「ゴロゴロ過ごす」して、まるで乾電池のように充電に励んでいます。しかしそろそろ創造的な活動もしたいと思っておりますので、音楽サークルのメンバー募集などがありましたらぜひ一声かけて下さい。

とりとめの話になつてしまいました。とにかく平凡で平穩で平和な毎日に感謝しつつも、理由のない少しばかりの焦りを感じながら、なんとか元気でやっています。皆様もお元気で。演奏会でお会いできることを楽しみにしています。

〈広告募集!〉

あなたの会社、お店などのPRに広告欄をご利用下さい。サイズ・料金は次の通りです。(約500部発行します。)

- 1段全面.....8,000円
- 1段1/2.....5,000円 (右・グラナダさんのサイズです。)
- 1段1/4.....3,000円 (右・大家さんのサイズです。)

*その他、ご相談承ります。詳細は編集委員会まで

大家通孝

株式会社協同鑑定所 代表取締役

不動産鑑定士・第9期
国土庁土地鑑定士補任員
兵庫県土地鑑定士補任員
神戸地方裁判所鑑定委員
神戸地方裁判所不動産鑑定士補任員
伊丹支部・社支部・柏原支部・藤山支部・不動産鑑定士補任員

●ギター音楽の店

スペイン風 居酒屋 グラナダ

〒530 大阪市北区神山町8-14(日宝東阪急レジャービル4F)

☎(06)314-1267

毎週土曜日 クラシック ミニコンサート
7:30~9:00 フラメンコ

11/12土 伊藤明弘(G)+国吉美也子(リコーダー)
11/19土 原内 光範(クラシックG)
11/26土 細川 卓也(クラシックG)

月・火・水 全ギター弾き語り クラシックギター クラシックギター
なかの かつき 水・金 山谷 博人 旧 猪居 信之

貸切レンタルスナック **モンパトル** ●宴会・パーティーなどにとろろ / 民芸酒庵 恋路 団体貸切専用

その後の私のギター

第4期 今田 克忠

大学を出て二十年。九州へ転任になって七年。OB会の皆さんとは疎遠になってしまいい

OB会や演奏会の連絡を受けながら欠席ばかりです。その理由として、やはり遠いから。九州へ来てから友人が少なくなり淋しい思いをしていました。私の会社は週休二日制。仕事以外に何かやってみたいと思うのが私の性分です(学生時代ギター音楽を専攻した様に)。そこで息子(中二・小六)を出しに、地元青少年約百名を預りボーイスカウト活動



の熱意に敬意を表すると共に、今後関大ギター部、OB会が益々発展する事を祈りつつ、遠く九州でギターを奏で続けたいと思います。

での友人も増えました。私のギターはそのスカウト活動の中で少し奏でます。キャンプファイヤーを囲んで、クリスマス会(写真)演奏の時など歌の伴奏に活用するのたいへん効果的です。今はこの活動の輪を広げ、多くの同志を増やしていくのが私の楽しみです。何事もひとつの活動を未永く継続するのが以外と難しいものです。OB会会長植田さん幹事長林さん両氏のギター音楽にかける情熱とお世話で、OB会がここまで伸展して来たのでしよう。両氏の

日は殆んどこの活動の準備と実戦でスケジュールがつまります。もうおちおち仕事をやっている暇はないのであります(これは又何か学生時代の様相と似てきました)。指導者の中には私の様な物好きが少く、九州



ボーイスカウト活動での演奏

★★★第21回「独重奏演奏会」開催!!



去る5月21日(土)森ノ宮青少年会館文化ホールにて、恒例の独重奏演奏会が開催されました。

た。独重奏演奏会は、昭和43年(第7期の幹部時代)、朝日生命ホールにて定演に次ぐ大イベントとしてスタート。以来、今年で第21回目を迎えました。今回は、アルハンブラの思い出、グランソロ、大聖堂、南のソナチネなど色彩豊かなプログラム構成で会場を沸かせました。ちよつぱり残念だったのは、OBの皆さんの来場数が少なかつた事。皆さん、定演はもちろん、独重奏の方もお忘れなく、

現役 SPOT

関西大学ギタークラブ

がんばってます!!

夏合宿から

3回生 部長 南口 大

9月16日、午前3時01分。いつもならそろそろ大広間をぎりあげて、みんな就寝する時間である。

ところが今日はどうかだろう。4回生の名、3回生の名、2回生の名、計5名が超難曲の大会奏の練習を続けている。合宿も、もう中日を過ぎて今日は5日目の深夜練。体力は限界を一回半くらいこえてる。

午前4時。4回生は「パーリーより上手に明日の合わせで弾いてやる」と増々気合が入っている。彼らの顔っぱいの赤面は熱気がそ

れとも酒気おびだるうか?その横で弾いている2回生はもはや気力だけの世界に突入している模様である。そして私達3回生。もしかしたら私達が一番疲れを見せているかもしれない。降っている雨のザーツという音が巨元で「おやすみ。おやすみ。」とささやいているように気持ちいい。

ゆきすぎた深夜練習は翌日の練習に支障をきたしてよくないのはみんな知っていることである。それでも疲れきつた体にむち打つてひたすらギターを弾いてしまふ彼らが、ギタークラブの力だと私は思う。

午前5時03分。そろそろみんなひきあげだす。1時間半後の目覚ましベルで明日が始まる。

63年度 主な年間行事

- 2月6日 4回生サヨナラコンサート
4回生追い出しコンパ(梅田ニューミュンヘン)
- 3月11日~18日 春期合宿(鉢伏原 白樺館)
- 4月10日 立命館大学との交歓演奏会
- 4月16日 新入生歓迎演奏会
- 4月28・29日 新入生歓迎オリエンテーション
(羽衣青少年センター)
- 5月21日 第21回独重奏演奏会(森の宮青少年会館)
- 6月28日 第25回定期合同演奏会(豊中アクアホール)
- 9月10日~18日 夏期合宿(信州野尻湖 野田屋ホテル)
- 〇月〇日 強化合宿
- 11月11日 第26回 定期演奏会
(吹田市文化会館・メイシアター6:00PM開演)

OBのみなさん!
定演に全員参加し、惜しみない拍手を!



第24回定期演奏会 61・11・15/吹田メイシアター



想 い 品

第3期 高谷 博

卒業以来既に二十二年、勤務(金融機関)の閑居で転勤転居を繰り返す身、楽器も多分生家のどこかに埃をかぶったままの状態でも哀相なものである。

諸先輩方により創設された同好会へ入会させて頂き準クラブ昇格迄の間(在学中)色々楽しい、おもしろい事があつたことを思い出します。

第一回の定演では練習時でも合奏はバラバラで本番ではどうなることか案じておりました。が何とか無事終了、その時の曲目の一つがバラのタンゴで内筒ではバラバラのタンゴで通つておりました。

卒業迄の間、第一回の春期合宿(淡路島)では在阪の某氏は座敷でフロレスまがいやり顔面をズル剥きしばらくの間傷跡が残つておりました。又、某氏は3月の寒い海で水泳し平気な顔をしておりました。堺の合宿では夜間抜け出した某氏は酒を痛飲の上ベロベロになり見知らぬ夜這いの常習者と公園で談笑していたり、田辺(和歌山)では一週間の合宿期間中一度も排便出来ず苦労していた人、夜中の二時頃になると大声で奇声を発する者がいたり、又、隠岐島の合宿では往きの冬の



〜なんだかじあわかし〜

第7期 松本 和美(旧姓・森野下)

今日は久しぶりの雨。庭の小さな青い花が少しおもたげに咲いています。みなさん、お元気でしょっか? 学生時代には男の人に縁のなかつた私がどうしたことが三人の男の子の田親となりました。子供たちと一緒に、ボンキッキ、ガンダム、キャッツアイ、5スターストーリー等々をへて同じように成長してきました。女の子とはどういふものか今の自分も含めてちよつとわかりかねていますが、男の子はやさしく、いいなーなんて思いながら暮しています。二三日前、例によってゴミ箱同然の中一の息子の



の部屋を、マンガでも読もうと思つてのぞいてみたくて。そこで見つけたものは? なんと思われまふか? ラブレターなんてすノートの切れはしに、それもうわきになつてゐる女の子の気持ちをだしかめるために書かれたものでした。それがまったくギャブマンガなんです。ハッキリセンカイノスキならスキとノ……なんとこれでは一種のラブレターではないか、しまったノ……! といったくあいです。おかしくて、おかしくて、ふだん田親の私にはくそ真面目でマンガ好きのイモ兄ちゃんてしがない息子がかんない気のきいた? コーモアのある手紙を書いているのですから、心トキメカせるキザなセリフも、恋愛詩の一篇を借りた気のきいた言葉もないけれど、私だつたらこんな手紙もらつたらうれしくなつちやう! つけ加えますと、この息子の名前は未来彦といます。未来にはばたく夢のある男の子に育つてほしいと主人と二人で名付けました。その下に「祐樹、琢磨と元気な子供たちに恵まれて西神戸の田舎でしあわせに暮しています。あのノートの切れはしで書いた手紙、女の子のものにとどいたでしょうか?

ほつせにゅーす

第16期・坂田年正氏 ギター・ソロリサイタル



来たる11月6日(日) 16期の坂田年正氏が単独リサイタルを行う。同氏は現役時代、ソリスト、指揮者として活躍、ギタークラブの中

推的存在であつた。卒業後もギターへの情熱は強く、第12回ギターコンクールで優勝、他数々のコンクールに入賞するなど功績も輝かしい。問合せはグラナダへ(34-1267)

〈プログラム〉

三つの舞曲	……………	プレトリウス
魔笛の主題による変奏曲	……………	ソル
カバティエナ	……………	タンスマン
殖生の宿による変奏曲	……………	横生幸弘
マジョルカ	……………	アルベニス
祈りと踊り	……………	ロドリゴ
舞踏礼讃	……………	フローウェル

11月6日(日) 15時
未生流中山文甫会館
●地下鉄谷町線中崎町駅出口北徒歩1分
●堀田より大六方向へ(大東洋)北奥200m 横鉄線高梁を北へ100m

前売 ¥1,300 / 当日 ¥1,500

第9期 竹本・高本両氏デュエット
去る10月22日(土)、9期の各コン、竹本・高本両氏が二重奏で出演。一部はソルのアンクラーシユマン他、一部は南米音楽特集で構成、両氏は17年ぶりのステージにもかかわらず、持ち前の厚かましさを無難に演奏。サクワさん達で一杯の客席を沸かせた。

インナーギター

第12期 青木 敏明

(珍説ギターが2倍上手くなる方法?)

人間には、無意識の内にバスタの能力の発揮を妨げる奇妙な傾向がある。

本来自分が持っている能力を100%表現出来ないのは、自分で自分の邪魔をしているからである。

本来人間は、だれもが優れた能力を持っている。したがってミスをするのは、下手とか、不器用な為ではなく、何かの精神作用で、無意識の内に、不本意な結果を作り出しているだけである。

では如何にして自己妨害を取り除き、自己のバスタの能力を引き出す事が出来るのだろうか。

簡単に言えば、「こころしなければいけない。」あはしてはいけない。等あれこれ考える自我を捨て、無意識状態になる事である。

住めば都 私の引越し人生



第18期 濱田 泉(旧姓:増田)

転勤族の主人との結婚と同時に住み慣れた大阪を離れ、高知で八ヶ月、そしてここ千葉県松戸市に移り住んで、はや四年余の月日が流れました。引越してきた当初は、高知の空の青さ、おいしい水、柱浜の風景などを懐しみつつ耳になじませ、東京弁を恨めしく思ったものですが、住めば都とはよく言ったもので、今ではこの町が大好きになりました。あの天切の渡しへは車で五分、そして江戸川をはさんで対岸は寅さんでおなじみの柴又帝釈天、

と言つても、ギターを弾く上に於て、テクニクの練習や音楽的理論が不要だと言つて訳ではない。

ただ内部から自分自身を変える方が、外側の技術レッスンより優れた効果が得られるのではないかと思われるのである。

即ちリラククスしながら精神集中する方法である。



緊張した状況でほとんどの人間は、ミスがなぐ良い演奏をしようとする力むのである。この「カミ」こそが、本来持っている能力を

紫陽花の季節になると観光バスでいっばいになる本土寺など、名所旧跡に囲まれ、江戸川からの川風で夏も居ながらにして避暑地気分が味わえるほど涼しく、(ちよよと天げさ)それにびつくりする程美味しい梨が食へられるのです。近くには梨元町、二十世紀ヶ丘など、梨にまつわる地名が多く、二十世紀梨は松戸が発祥の地なのだそう。大粒のみずみずしくて、とても甘く、おいしい坊の私としては、それだけで松戸に住んでいる価値があるというものです。それからセミヤトンボ蝶に「オコギ、蛙、ザリガニなど今や都会ではお目にかかれなくなつた生き物達も我が物顔で闊歩しています。スカートをはかせても「ボク」と言われる三才の娘と、青い服を着

100%表現出来ない大きな要因の一つであると言える。

この「カミ」を解消する第一歩は、「カミ」の現実をまず認識する事である。

自分の体の内側からの感覚で「カミ」の箇所を見出し、そこに注意を集中してみるののである。単にそうするだけで、「カミ」はごく自然に解消出来るはずである。

練習方法としては、演奏に合わせてハミングしてみるのがいいと思う。

結果を恐れずハミングそのものに心を集中すると、自然にハミングの凹凸がなくなり、難しいフレーズでさえスムーズに演奏出来るようになるはずである。

そして、ギターのみならず、ゴルフ等のスポーツ、仕事においても応用できる方法である。たまにはこんな方法もええぞ。

ただ、先輩のX氏、同輩のY氏、後輩のZ氏においては、もうすでに本能の趣くまま野生化している為あまり効果は期待出来ません。

それでも「お嬢ちゃん」と呼ばれる七ヶ月の息子をかかえて子育て真盛りの私にとつては、何よりもうれしい自然からのプレゼントです。こうしてその土地に愛着を覚えはじめると、そろそろ転勤の二字がちらついてくるのが転勤族の宿命ですが、「タタで全国各地を旅行できるようなもんやんか」と皆に言われると、次は北海道へ行つて、毛ガニを食べて雪まつりを見てスキーをしてキタキツネに会つて、と胸の心くらむ私です。(冬は一日中雪がき雪おろしをしなければならず、とても大変だ、という噂もあります)でもいつか大阪に戻つて、ギター部の定演や独重奏を聴きに行き、OB会に出席できる日が来ることを楽しみにしています。

INFORMATION

ABCギターフェスティバル



特別出演: 福田進一

11月20日(日)、協栄生命ホール(千里中央)にて開催。午前11時より、コンクール部門、午後5時より、62年度入賞者記念コンサート。入場料¥1800。注目は、関大ギタークラブにも在籍した事のある国際的ギタリスト・福田進一氏がゲスト出演。プロウエルの舞踏礼讃を演奏します。お問合せは、ギターフェスティバル事務局(076-022203)。

パコ・テルシア来日

フランメンコ界の星、パコ・テルシアが6重奏団を率いて来日。64年1月19日、7:00PM フェスティバルホール。問314 0547

編集後記

いまこの機内紙の印刷原稿が完成した。印刷屋にこれを届けられればOKである。念のためもう一度校正を……ん、最後のページに大きな空欄がある。な、なんと編集後記ではないか。突にけしからん。電話で催促をしよう。いやまよ、ここは自分が書くのか。とりあえず叱っておこう。オレのアホ、アホはよせかい。ちよと待てこれ、どうせかすなよ。印刷を逢うせたら再びちよないか。なんと、不謹慎な……こんな奴に任せたらいかん。6期の上田さんに書いてもらおう。ワイワイ助かった。助かった。早よ、早よ、早よ、早よ。本当に撥せました。目が覚めると、目前に編集後記の空欄が……。大急ぎで書き上げて印刷屋へ。ホッと胸をなでおろして一件落着。みなさん、今回も読んでくださってありがとうございます。(ト)